

日 絹 月 報

平成 24 年 9 月号 第 426 号

発行：一般社団法人日本絹人繊維物工業会

日本絹人繊維物工業組合連合会

Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

— 本号の主なニュース —

1. 平成 25 年度中小企業関係概算要求等の概要
2. 平成 24 年下半期セーフティネット保証 5 号について
3. 第 63 回繊維通商問題研究会の開催について
4. テキスタイル企業ニューヨーク販路開拓ミッションご案内

◇平成 25 年度中小企業関係概算要求等の概要◇

平成 24 年 9 月 中小企業庁

(重点項目抜粋)

「中小企業」は「日本再生の 4 大プロジェクト」のひとつ※。我が国の経済成長を牽引し、将来のグローバル企業の苗床、地域の雇用や社会をしっかりと支える地域の核となる存在。来年度は、1. ちいさな企業に光を当てた施策の再構築、2. 東日本大震災における被災中小企業等の復旧・復興支援、を柱に施策を講じていく。

※日本再生戦略(平成 24 年 7 月 31 日閣議決定)「担い手としての中小企業」

— ちいさな企業に光を当てた地域の核となる中小企業活力倍増プロジェクト —
各政策に付された記号が示す内容は以下のとおり。

○：予算関連 ●：財政投融资関連

以下、金額は平成 25 年度概算要求額。()内は平成 24 年度当初予算額。

1. ちいさな企業に光を当てた施策の再構築

(1) 経営支援体制の抜本的強化

○【要望枠】知識サポート・経営改革プラットフォーム事業

【74.0 億円】<うち要望枠 47.0 億円>(新規)

100 万社以上の中小・小規模企業が、気軽に専門家や先輩経営者等からの高度で生きた知識・ノウハウの提供を受けられる、1 万以上の専門家・支援機関等が参画する IT

クラウドを活用したプラットフォームを構築するとともに、全国 200 箇所の地域プラットフォームを構築し、経営支援体制の強化を図る。

(2) 多様な起業・創業スタイルに応じたきめ細かな支援

○【要望枠】“ちいさな企業”未来補助金

【50.0 億円】〈うち要望枠 50.0 億円〉(新規)

グリーン、ライフ、農林漁業などの分野において、700 件規模で、3 つの起業・創業スタイル(①グローバル成長型起業・創業、②地域需要創出型起業・創業、③第二創業)に応じて新たに起業・創業する個人等に補助を行う。

(3) 主婦や学生の社会参画支援

○主婦層向けインターンシップ事業

【5.0 億円】(新規)

一度、結婚、出産等で退職し、再就職を希望する主婦層について、再度、就労等の社会参画につなげるため、中小・小規模企業への就職再チャレンジを支援する実践的な職場実習制度を創設する。

(4) 日本の知恵・技・感性をいかした海外展開を支援

○【要望枠】地域海外展開中小企業発掘・事業化支援事業

【21.0 億円】〈うち要望枠 21.0 億円〉(新規)

中小企業の海外展開を支援するため、20～300 件規模で実現可能性調査等を通じた企業発掘から海外事業展開までの一貫した支援事業を行う。あわせて、現地での支援をより充実させるべく、現地関係機関の連携強化等を図る。

○中小企業海外展開等支援事業

【25.5 億円】(27.6 億円)

ジェトロ及び中小機構が連携し、海外市場等に関する情報提供、インターネットや国内外展示会の戦略的活用を通じた販路開拓支援、現地拠点開設支援等を実施し、中小企業の海外展開を支援する。

○中小企業海外高度人材育成確保支援事業

【2.0 億円】(新規)

中小企業の優秀な現地人材の確保のため、海外の大学・高専等との連携による日本企業文化講座の開設やインターンシップ等を委託する。

(5) 技術力の更なる強化「技術・技能の継承

○【要望枠】ものづくりマイスター活用技術・技能継承促進事業

【12.0 億円】〈うち要望枠 12.0 億円〉(新規)

文科省・厚労省・経産省の連携により、「ものづくりマイスター制度」を創設する。ものづくりマイスターを技術・技能継承の指導者として活用し、中小企業や中小企業グループにおける技術・技能の継承を支援する。

○【要望枠】戦略的基盤技術高度化支援事業

【170.0 億円】〈うち要望枠 78.8 億円〉（132.0 億円）

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小・小規模企業による特定ものづくり基盤技術（鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の高度化に資する研究開発等を委託する。また、小規模企業枠を設定する（上限約 2300 万円）。

○グローバル技術連携支援事業

【9.0 億円】（6.0 億円）

厳しいグローバル競争に打ち勝つため、複数の中小企業者等から構成される共同体が、技術流出防止対策、模倣品対策を目指す試作開発と、その販路開拓を支援する。また、小規模企業枠を設定する。

(6) 販路開拓・取引関係

○【要望枠】新事業活動促進支援事業

【30.5 億円】〈うち要望枠 17.5 億円〉（20.0 億円）

中小企業新事業活動促進法等に基づき、先進的かつモデル性の高い、収益の見込める事業計画により行われる新商品・新サービスの開発・販路開拓の取組を支援するとともに、中小サプライヤー企業による課題解決型ビジネスへの取組を新たに支援対象とする。また、小規模企業枠を創設する（上限約 300 万円）。

(7) きめ細かな資金調達手段の整備

○中小企業の資金繰り支援

【270.0 億円】（269.7 億円）

平成 25 年度予算において、中小企業の資金繰り支援に必要な予算を確保する。

○●資本性資金を供給する制度の整備

【270.0 億円】（269.7 億円）の内数、財投の内数

事業拡大・新分野開拓等による成長や事業再生を目指す中小企業に対して、日本政策金融公庫（中小企業事業）の資本性資金（資本性劣後ローン）を拡充する。

日本政策金融公庫（国民生活事業）においても、同趣旨の制度の創設を検討する。

○●中小企業経営力強化資金融資事業

【10.6 億円】（新規）、財投の内数

中小企業経営力強化支援法の認定経営革新等支援機関が、中小企業に対して、事業計

画の策定支援や期中におけるフォローアップ等の経営支援を行うことを前提に、日本政策金融公庫の低利融資制度を創設する。

○中小企業経営力基盤支援事業(経営力強化保証制度)

【2.0 億円】(2.0 億円)

中小企業経営力強化支援法の認定支援機関が、中小企業に対して、事業計画の策定支援や期中におけるフォローアップ等の経営支援を行う場合に、信用保証協会の保証料を減額し、金融面だけでなく、経営状態を改善する取組を支援する。

●事業継続に資する資金を供給する制度の整備

財投の内数

事業継続計画(BCP)に基づき防災に資する設備等の整備を行う中小企業に対して、日本政策金融公庫(中小企業事業)の低利融資制度を拡充する。日本政策金融公庫(国民生活事業)においても、同趣旨の制度創設を検討する。

(8)「地域」の中の中小・小規模企業(商店街等)

○【要望枠】地域商業再生事業

【41.9 億円】〈うち要望枠 11.9 億円〉(15.0 億円)

商店街等が地域のコミュニティ機能を継続的・自律的に発揮するため、商店街等と民間事業者等とが連携しつつ、地域住民のニーズを踏まえた子育て支援施設や高齢者交流施設の整備、外部環境の変化に適合した形での店舗の集約化など、持続的な地域コミュニティ機能の再生に向けた取組等を行う場合に支援する。

○中小商業活力向上事業

【16.2 億円】(18.0 億円)

商店街等が地域コミュニティの担い手として、空き店舗活用事業や地域資源を活用した集客事業など、集客力向上及び売上増加の効果のある商店街活性化事業を行う場合に支援する。

○中心市街地魅力発掘・創造支援事業

【10.0 億円】(新規)

中心市街地において、まちづくり会社等が行う①まちの魅力を高めるための知恵の掘り起こしや人材の確保・育成、②まちの魅力を発信する試みで、リスクが高く民間では実施が難しい実証的な取組に対して補助する。

○全国商店街振興組合連合会補助金

【1.8 億円】(1.8 億円)

全国商店街振興組合連合会が行う研究会や商店街施策の普及・啓発活動、都道府県商

店街振興組合連合会に対する各種研修などの人材育成、商店街を下支えする基礎的活動等を支援する。

(9) 中小企業金融円滑化法の期限到来を踏まえた支援

○中小企業再生支援協議会事業

【43.4 億円】(47.0 億円)

収益性のある事業を有しているが、財務上の問題を抱えている中小企業の再生を支援するため、常駐専門家が窓口相談、再生計画策定支援、モニタリング等を行う。

○中小企業の資金繰り支援【再掲】

【270.0 億円】(269.7 億円)

○中小企業経営力基盤支援事業【再掲】

【2.0 億円】(2.0 億円)

○●中小企業経営力強化資金融資事業【再掲】

【10.6 億円】(新規)、財投の内数

(10) グリーン・ライフ・農林漁業の担い手としての中小企業

○【要望枠】“ちいさな企業”未来補助金【再掲】

【50.0 億円】〈うち要望枠 50.0 億円〉(新規)

(約 700 件：グリーン約 200～300 件、ライフ約 100～200 件、
農林漁業約 100～200 件、その他約 100～200 件)

○【要望枠】新事業活動促進支援事業【再掲】

【30.5 億円】〈うち要望枠 17.5 億円〉(20.0 億円)

(約 800 件：グリーン約 40 件、ライフ約 40 件、農林漁業約 400 件、
その他約 200～300 件)

○【要望枠】戦略的基盤技術高度化支援事業【再掲】

【170.0 億円】〈うち要望枠 78.8 億円〉(132.0 億円)

(約 550 件：グリーン約 200 件、ライフ約 30 件、農林漁業約 5 件、
その他約 300～400 件)

上記の 3 事業において、日本再生戦略における特別重点分野である「グリーン」「ライフ」「農林漁業」分野について、重点的な支援を行う。

○【要望枠】課題解決型医療機器等開発事業

【45.0 億円】〈うち要望枠 35.0 億円〉(25.0 億円)

優れたものづくり技術を有する中小企業等と、医療現場の課題を有する医療機関や研究機関との医工連携による医療機器の開発・改良について、国内外の臨床評価、実用化

までの一貫した取組を実施する。

○【要望枠】医療機器・サービス国際化推進事業

【20.0 億円】〈うち要望枠 15.0 億円〉(10.0 億円)

海外展開を志向する複数の医療機器メーカーと医療機関が連携する基盤組織を核に、医療機器・サービスの一体的な海外展開に向けた実証・事業可能性調査、医療国際化に関する国・地域横断的な課題の調査等を委託する。

○【要望枠】農業成長産業化実証事業

【20.0 億円】〈うち要望枠 20.0 億円〉(新規)

地域に散在する工業技術、商業ネットワーク等を活用し、先端技術を活用したシステム(植物工場等)の実証、効率的な加工・流通等を行う国内外の枠組み等の構築、統一ブランドの構築等の取組を補助する。

(11)消費税引き上げに伴う転嫁対策

○消費税転嫁状況に関する監視・検査体制強化事業

【事項要求】(新規)

中小企業が消費税を円滑に転嫁できるよう、消費税転嫁に係る下請代金支払遅延等防止法等の違反行為等に関する情報収集及び調査を行うため、時限的に人員を拡大するなど、監視・検査体制を強化する。

○【要望枠】消費税転嫁円滑化相殺窓口設置等事業

【35.7 億円】〈うち要望枠 35.7 億円〉(新規)

消費税率の二段階にわたる引上げや制度変更の円滑な実施のため、中小企業団体等と連携して、講習会の開催、相談窓口の設置やパンフレット等による周知などを行う。

(12)その他

○小規模事業者対策推進事業

【20.8 億円】(21.9 億円)

小規模事業者への経営指導を行う商工会事商工会議所に対して行う、全国商工会連合会・日本商工会議所の指導事業等を支援する。

○IT・クラウドを活用した中小企業経営基盤強化事業

【2.0 億円】(2.0 億円)

中小・小規模企業の経営力向上等のため、中小・小規模企業が適切な財務管理等を行うことのできるよう、クラウドシステムの導入支援を行う。

○中小企業連携組織対策推進事業

【5.7 億円】(6.0 億円)

中小企業の連携・組織化の推進、中小企業組合の運営の適正化を図るため、全国中小企業団体中央会を通じて、組合の設立指導や運営指導等を行う。

○【要望枠】クールジャパンの芽の発掘・連携促進事業

【10.0 億円】〈うち要望枠 10.0 億円〉(新規)

クールジャパンの芽となる中小企業等が有する魅力(地域産品、食、アニメ、ものづくり、観光等)をプロデューサー人材等が発掘し、海外事業展開・日本における消費の増大につなげるための支援ネットワーク整備を委託する。

2. 東日本大震災における被災中小企業等の復旧・復興支援

○中小企業の資金繰り支援〈復興〉

【事項要求】(315.0 億円)

「東日本大震災復興特別貸付」等の平成 25 年度における継続実施等、中小企業資金繰り支援策を実施する。

○中小企業組合等共同施設等災害復旧事業(グループ補助金)〈復興〉

【事項要求】(499.7 億円)

地域経済の核となる中小企業等グループが復興事業計画(県の認定によるもの)に基づき、その計画に必要な施設等の復旧・整備等を行う場合に、国が 1/2、県が 1/4 を補助する。

○被災地域商業復興支援事業〈復興〉

【事項要求】(新規)

中小小売・サービス業者等が商業集積運営主体を構成し、地権調整等を実施した上で地域の商業機能回復のニーズに応えた復興事業計画に基づき、その計画に不可欠な施設等の整備等を行う場合に、国と都道府県が連携して補助を実施する。

○仮設工場・仮設店舗等の整備〈復興〉

【30.0 億円】 (50.0 億円)

被災地において、中小企業等が早期に事業を再開できるよう、数十箇所程度に中小企業基盤整備機構が仮設店舗や仮設工場等を設営し、自治体を通じて事業者は無償で貸し出しを行う。

○中小企業再生支援協議会事業(産業復興相談センター)〈復興〉

【31.3 億円】(新規)

被災事業者の二重債務問題に対応するため、6つのセンターにおいて被災事業者からの相談を受け付け、相談者の状況に応じて、再生計画の策定支援や「産業復興機構」に

対して債権の買取要請等を実施する。

○中小企業移動販売支援事業<復興>

【3.0 億円】 (3.0 億円)

中小企業者の販売先確保や早期の事業再開等を支援するため、中小企業者に移動販売車両(軽トラック)の貸出を行うことにより、中小企業者が行う仮設住宅や各種イベント等での販売を支援する。

◇平成 24 年下半期セーフティネット保証 5 号について◇

中企庁では平成 24 年度下半期の中小企業金融支援対策とし、セーフティネット保証 5 号の指定業種を発表し、ホームページに公表した。

<http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/2012/0831FinancePolicy.htm>

本会関係の指定業種はつぎのとおり。

1122 絹・人絹織物業

1159 その他の繊維粗製品製造業(整経業等)

1181 和装製品製造業(足袋を含む)

1182 ネクタイ業

セーフティネット保証 5 号の指定業種

(中小企業信用保険法第 2 条第 4 項第 5 号の指定業種)

指定期間：平成 24 年 1 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

なお、原則全業種指定の取扱については、平成 23 年 3 月末をもって終了する旨を同年 1 月 28 日に公表したが、その後、東日本大震災が発生したことから、緊急避難的に原則全業種指定の運用を継続。平成 24 年 1 月 1 日以降は、本件について実施した業況調査の結果を受けて、業況が改善した業種については指定業種から外す。

なお、ソフトランディング措置として、現在の基準(最近月の売上高等が前年同月比 5%以上減少等)に加え、一層緩和した基準(最近月の売上高等がリーマンショック前(4 年前)比 5%以上減少等)を適用。

指定業種における産業分類番号は、日本標準産業分類(平成 19 年 1 月改定)の細分類にて判断。

◇ 第 6 3 回繊維通商問題研究会の開催について ◇

第 6 3 回繊維通商問題研究会 8 月 2 8 日に開催され、(1)日本の繊維貿易の現状、(2)E P A交渉の状況(日中韓、豪州等)、(3)E P A産業協力の状況、等について各々説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

(全般)

2012年1～6月の累計で輸出は前年同期比99.4%(円ベース)、輸入は同101.6%となった。

2012年1～6月累計で、ドルベースでは輸出は前年同期比102.1%、輸入は104.5%と漸増。

2012年6月単月に関しては、輸出は円ベースで72,619百万円(前年同月比99.4%)、輸入は円ベースで224,969百万円(前年同月比93.2%)と輸出入共にほぼ横ばい。

引き続き貿易全体に頭打ち。輸出は前年比割れ。綿セクターは単価ダウンの影響が大きく、輸出入ともに減少幅が大きい。輸出に関しては、欧州向けは一層の減少、ASEANはまずまず、中国向けはじわじわと減少傾向。輸入はベトナム、インドネシア、ミャンマーの割合が高く、バングラディッシュは大幅増が続いている。中国の構成比は漸減傾向にある。

(輸出)

1～6月累計で、円ベースは、前年比で繊維原料は98%、糸類(紡績糸・合繊糸)は101%(合繊糸は約101%、綿糸は約66%)、織物は101%(綿織物は94%、合繊織物は106%)、二次製品は約99%。

(輸入)

1～6月累計で、円ベースでは、前年比で繊維原料は79%、糸類(紡績糸、合繊糸)83%(綿糸は58%、毛糸は121%、合繊糸は90%)、織物は92%(綿織物76%、毛織物94%、合繊織物102%)、二次製品は約104%。

(各地域・国別輸出入の動向)

(輸出)

2012年1～6月累計で、円ベースでは、東南アジア(中国含む)向けは前年比99.5%と横ばい、欧州89%と引き続き減少、米州110%と微増。

アジアでは、タイ向け１２２％、ベトナム向け約１１６％、インドネシア向け１０６％とアセアン主要国向けが増加。台湾、韓国、パキスタン、バングラディッシュ向けは減少。１～３月対比ではミャンマーの増加幅が顕著（１６７．５％）。

（輸入）

２０１２年１～６月累計で、円ベースでは、東南アジアが前年比１０２％、欧州１０２％、米州８６％と引き続き減少傾向。

アジアでは、ベトナム１２１％、インドネシア１１８％、ミャンマーから１３３．２％、アセアン全体では１１７％と世界全体（１０２％）以上の水準の輸入、バングラディッシュは１５４．６％と依然大幅増。中国の構成比は７１％と漸減。

２．次回日程について

次回は、９月２７日（木）１４：００～１６：００。議題は後報。

◇「テキスタイル企業ニューヨーク販路開拓ミッション」ご案内◇

ジェトロ主催の「テキスタイル企業ニューヨーク販路開拓ミッション」が下記のとおり募集開始された。

記

費用：６５，０００円（現地集合）

ただし、東日本大震災被災県にある企業は１名分の往復旅費及び現地宿泊費を補助
締切：１０月９日（火）まで

会場：ニューヨーク市内のホテル会議室／イベント会場等（選定中）

日程：２０１３年１月１３日（日）～１９日（土）

米国市場において有望とされる素材（エコ・地球環境保全素材、機能性素材、デニム素材、オリジナリティのある素材）を取り扱うテキスタイル企業・団体を対象にした、販路開拓ミッション団を米国・ニューヨークに派遣。

本ミッションでは、有カアパレル・ブランド等のバイヤーとの商談機会（SS2014向け）の提供およびジェトロ海外コーディネーターによる個別相談を通じ、参加企業の商談を支援。また、現地で開催されるテキスタイル見本市および市場を視察する機会も設定。

詳細はジェトロ・ホームページに掲載されております。

<http://www.jetro.go.jp/events/mission/20120903194-event>

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報(全国版) ◇

中小機構では、J-Net21 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html>

(日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい)

(全国版)

2012/9/13 掲載

割賦制度の利用 (中小企業基盤整備機構)

9 月 12 日、割賦制度の利用が更新されました。割賦制度を利用すると、初期投資の負担が軽減されます。

2012/9/12 掲載

「新技術開発助成(平成 24 年度 2 次)」の募集 (新技術開発財団)

独創的な新技術の実用化を目的とした開発試作に対して助成を行います。

・募集期間: 2012/10/1～2012/10/20

2012/9/10 掲載

イノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」の公募 (みずほ情報総研)

企業等がこれまでに取り組んできた技術の実用化のための実証・評価等に必要な設備の整備又は開発を支援し、研究開発投資を促進することにより、新技術の実用化を加速することを目的に実施します。また 9 月 27 日(木)に公募説明会を開催予定です。

・募集期間: 2012/9/7～2012/10/15

2012/9/10 掲載

平成 24 年度エネルギー使用合理化事業者支援事業 (環境共創イニシアチブ)

既設の工場・事業場等における先端的な省エネルギー設備の導入であって、「技術の先端性」、「省エネルギー効果」、「費用対効果」を踏まえて政策的意義が高いと認められ、交付規程及び公募要領の要件を満たす事業に対して国庫補助金(経済産業省からのエネルギー使用合理化事業者支援補助金交付要綱第 3 条に基づく国庫補助金)の交付を行います。

・募集期間: 2012/9/7～2012/9/28

2012/9/7 掲載

イノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」の公募 (経済産業省)

企業等による先端技術の実証・評価等のための設備の整備又は開発に対する補助を行うことにより、東日本大震災や円高等の影響による企業の事業環境の悪化等を原因として急速に縮小している研究開発投資の促進を図り、新技術の実用化を加速することで、“震災からの復興”と“新たな成長”を実現することを目的とするものです。

・募集期間：2012/9/7～2012/10/15

2012/9/6 掲載

侵害調査費用の助成(中小企業知的財産権保護対策事業)―海外における中小企業の知的財産権の侵害調査を実施― (ジェトロ)

海外で知的財産権の侵害を受けている中小企業に対し、ジェトロが模倣品・海賊版の製造元や流通経路の特定、市場での販売状況等の情報を提供し、その侵害調査にかかった経費の一部を助成します。

・募集期間：～2012/12/14

2012/9/4 掲載

平成 24 年度 温室効果ガス排出削減量連動型中小企業グリーン投資促進事業公募
(低炭素投資促進機構)

低炭素型設備を導入する中小企業者の方々に対し、当該設備の導入・稼働による CO2 の排出削減見込量に応じた助成金を支給します。

・募集期間：2012/9/3～2012/10/31

2012/9/3 掲載

平成 24 年度中小企業高度グローバル経営人材育成事業費補助金の 3 次公募を開始します (中小企業庁)

中小企業者が、海外における新たな事業展開を図る場合に、事業計画の策定等の段階から専門人材の知識やノウハウ等の習得を通じた社内人材の育成を支援し、中小企業のグローバルな活動の促進、経営力の強化を図ることを目的としたものです。

・募集期間：2012/9/3～2012/10/9

2012/8/28 掲載

平成 24 年度「アジア拠点化立地推進事業」の公募 (経済産業省)

日本経済に与える影響が特に大きいと認められる国際的に広く事業展開を行うグローバル企業による統括拠点又は研究開発拠点などの高付加価値拠点の国内立地を支援し、戦略的かつ積極的に日本の強みに適合した高付加価値機能の呼び込み・集積を促進することで、日本国内における高付加価値拠点を維持・強化し、我が国経済の持続的成長を図ることを目的とするものです。

・募集期間：2012/8/28～2012/11/19

2012/8/24 掲載

キャリア形成促進助成金 (厚生労働省)

事業主が、その雇用する労働者に対し、職業訓練の実施、自発的な職業能力開発の支援を推進した場合に、訓練経費や訓練中の賃金等を助成します。

2012/8/16 掲載

雇用調整助成金などの支給要件を見直しますーリーマン・ショック後緩和してきた生産量要件等を見直しますー （厚生労働省）

平成 24 年 10 月 1 日から、雇用調整助成金と中小企業緊急雇用安定助成金について、支給要件の見直しを行いますので、お知らせします。平成 20 年 9 月のリーマン・ショック後、厚生労働省ではこれらの助成金の支給要件を緩和することで多くの事業主が利用できるようにしてきましたが、経済状況の回復に応じて見直すこととしました。

2012/5/29 掲載

均衡待遇・正社員化推進奨励金 （厚生労働省）

パートタイム労働者や有期契約労働者の雇用管理の改善を図るため、正社員への転換制度や正社員と共通の処遇制度などを設け、実際に制度を適用した事業主に対して支給する奨励金です。

◇経済産業省人事異動◇

○ 9 月 1 4 日付 新 旧

転入される方

菅原 郁郎 様 製造産業局長 産業技術環境局長

転出される方

上田 隆之 様 通商政策局長 製造産業局長

動 向

8 月 2 1 日 当会 JFW ジャパンクリエーション 出展者説明会
8 月 2 8 日 日本繊維産業連盟 第 6 3 回繊維通商問題研究会
8 月 2 9 日 日本繊維産業会議 合同幹事会
9 月 7 日 全国中央会 組織専門委員会
9 月 1 0 日 日本繊維産業連盟 第 1 2 回環境・安全問題検討会
9 月 1 1 日 日本絹業協会 純国産絹マーク審査委員会
9 月 1 2 日 当会 資産運用検討委員会

9月12日 当会 生糸対策特別委員会

9月21日 日本絹業協会 臨時総会

会議予定

- ☆ 日本繊維倶楽部 平成24年度第3回セミナー第302回繊維午餐会
9月25日(火) 12時00分～14時00分 於 KKR ホテル東京
- ☆ 大日本蚕糸会 平成24年度臨時評議員会
9月27日(木) 11時30分 於 蚕糸会館
- ☆ 日本繊維産業連盟 第64回繊維通商問題研究会
9月27日(木) 14時 於 繊維会館
- ☆ 日本繊維産業連盟 経済産業省新旧製造産業局長との懇談会
9月28日(金) 19時00分～20時30分 於 東海大学校友会館
- ☆ 福井県織物工業組合 絹業界の現状と今後の政策等の説明会
10月 2日(火) 12時 於 福井県織物工業組合
- ☆ 全国中小企業共済財団 平成24年度加盟団体会議及び第153回評議員会
10月18日(木) 15時30分 於 ホテル河鹿荘
- ☆ 全日本帯地連盟 委員総会
10月19日(金) 15時 ～ 20日(土) 於 湯布院ことぶき花の庄

イベント

- ☆ **こだわりの布2013 展示商談会**
9月26日(水)～28日(金) 10時00分～18時30分
(初日 13時から、最終日 17時まで)
会場：南青山291
- ☆ **2012 浜ちりめん白生地求評展示会**
10月 4日(木)～ 5日(金) 10時～17時
(初日 13時から)
会場：京都染織会館
- ☆ **金沢ファッションコンペティション2012**
10月 6日(土) 12時～
会場：しいのき迎賓館

- ☆ **2012 桐生織物 織姫展**
 10月11日(木)～12日(金) 9時～16時
 (11日 10時～15時、12日 9時～16時)
 会場：綿商会館
- ☆ **TOCHIO TEXTILE COLLECTION '13**
 10月11日(木)～12日(金) 10時30分～18時00分
 (12日 16時30分まで)
 会場：表参道・新潟館 ネスパス
- ☆ **米沢織新作総合コレクション2013 Innovation=米沢織**
 10月11日(木)～12日(金) 10時00分～18時00分
 (11日 12時から、12日17時まで)
 会場：北青山 テピア 3F・Cホール
- ☆ **第13回 丹後きものまつり in 天橋立**
 10月14日(日) 10時00分～15時30分
 会場：天橋立周辺
- ☆ **IFFT interiorlifestyle living**
 10月17日(水)～19日(金) 10時～18時
 (最終日 17時まで)
 会場：東京ビッグサイト 東5・6ホール
- ☆ **日本の絹展**
 10月18日(木)～23日(火) 10時～
 会場：高島屋日本橋店